

湘南地域連合 第1回幹事会

日 時 2022年02月09日(木) 18:00~

場 所 WEB

報 告 者 望月博巳

9日、湘南地域連合第1回幹事会がWEBにて開催、28名が出席し3項の経過報告。5項の協議事項について、藤田事務局長より詳細な説明がされ、全て確認されました。



鈴木議長は、新型コロナウイルス感染症オミクロン株の爆発的な感染状況に再度、基本的な対策の必要性を述べました。

今回の幹事会は、総会后初めての幹事会となり、五約・幹事の役割分担が決定され、一年間の活動をスタートした。

協議事項では、毎年行っている組合員からの要求をとして『政策・制度』『生活環境整備』の2本を柱にしたアンケート調査を6月に行う。アンケート内容の分析や各級議員との連携を図り政策・制度の前進に取り組み事とした。

メーデーについては、かながわ中央メーデーの開催方法についての方向性が大まかに示され、後のメーデー実行委員会にて議論を進めるとした。

新型コロナウイルス感染症への対策を共有化することで「新たな気づき」で再度対策を強化してほしいとの趣旨。各職場の点検にもなることから実態調査を実施するとした。



湘南にプロバスケットチームを誕生させるべく、株式会社湘南ユナイテッド藤沢・藤沢商工会議所より強力要請。バスケットボールを通じ「湘南の経済活性化」「湘南の魅力向上」「誰もが笑顔になれる湘南街づくり」を実現。持続可能な地域づくりに貢献するために湘南のプロバスケットチームの誕生に賛同する署名活動を展開する。期日は3月末、早急に取り組むとした。

政治への取り組みについて、今後行われる選挙の予定を確認。特に茅ヶ崎市長選が行われる。慎重に議論して行くとした。

メーデー実行委員会がWEBにて開催、34名が出席した。

幹事会同様に、藤田事務局長がかながわ中央メーデーの開催方法案の説明がされ、湘南としてどのように開催していくかを議論し、一定の方向づけがされた。

興邊会長(湘南労福協)より、「タオル1本運動もかなり定着し・昨年は800本を2市1町に寄付させていただいた。また、フードバンクの取り組みとして『コメ1合運動』にも取り組む」と述べた。

メーデーの詳細は、次回の実行委員会にて決定することとし、終了した。